



『えいっ』

三木 卓/さく 高島 純/え (理論社)



くまの子とおとうさんが町へおでかけ。おとうさんが「えいっ」となえると、信号が変わったり、夜空に星が出たりと不思議なことが起こって…。いつもの道がトクベツな道になる、豊かな時間を切り取ったチャーミングな絵本。

『きゃべつばたけのいちにち』

甲斐 信枝/さく (福音館書店)



夜明けのキャベツ畑では、青虫たちが葉っぱを食べ、日が昇ると、もんしろちょうが卵を産み、夜になれば、かたつむりが這い回る…。キャベツ畑を舞台に繰り広げられる、生きものたちの1日を描いた絵本。

『なにかいる! どこにいる?』

ネイチャー&サイエンス/編 (河出書房新社)



雪がふんわり森の中。つぶつぶの砂の海の底。なにかいる! だれがいる? さあ、探してみよう。かくれんぼが得意な生きものたちを楽しみながら知ることができる写真絵本。見返しに、本に出てくる生きものの紹介あり。

『ぼくのジィちゃん』

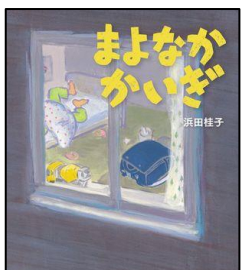
くすのきしげのり/作 吉田 尚令/絵 (佼成出版社)



運動会の応援に、田舎からやってきたジィちゃん。“テーシャツ”のすそをズボンに入れて、いつもにこにこ笑ってるだけのジィちゃんは、なんだかカッコ悪い。でも、ジィちゃんには、ぼくが知らない、すごい秘密があったんだ…。

『まよなかかいぎ』

浜田 桂子/作 (理論社)



お月様だけが知っている、夜な夜な開かれる熱い会議があります。静かな真夜中、ぐっすり眠っているゆうきくんのランドセルの中から、学校で使う道具たちがぞろぞろ出てきて、昼間のゆうきくんを報告しあい…。

『やもじろうとはりきち』

降矢 なな/作 絵 (佼成出版社)



ヤモリのやもじろうとハリネズミのはりきちは、赤ちゃんの時から大の仲良し。でも、やもじろうは、かけっこがのろくて木のぼりもできないはりきちと遊ぶのがつまらなくなってしまい…。変わらない幼なじみの友情を描いた絵本。

『うみのとしょかん』

葦原 かも/作 森田 みちよ/絵 (講談社)



ここは、海の図書館。小さいタコは、「陸の動物」の図鑑から、母さんとそっくりな目をした動物を発見し…。ヒラメの図書館員を中心に、海の図書館でくりひろげられるやさしい童話。

『キダマッチ先生! 1』

今井 恭子/文 岡本 順/絵 (BL出版)



キダマッチ先生は、どんな病気があっても、あっというまになおしてくれるという評判の名医。今日は、どんな患者がやってくるでしょうか? カエルのキダマッチ先生と患者の動物たちとのやりとりが楽しい作品。



『クシャラひめ』
やなせ たかし/作・絵 (フレーベル館)



はな ひく
鼻が低いことがコンプレックスの
クシャラひめは、いつも自分で作っ
たとんがり鼻をつけていた。そん
なクシャラひめは、ある日森でおそ
しい竜に出会い…。女の子にエー
ルを送る、やなせ流お姫さま物
がたり
語。

『なみだひっこんでろ』
岩瀬 成子/作 上路 ナオ子/絵 (岩崎書店)



あねのみき いもうと りいは ひとつ ちがいの
姉のみきと妹のりいは一つ違いの
しまい がっこう かん きん
姉妹。みきは学校から帰ると、近
所 飼われている 犬やネコの ようす
所 飼われている 犬やネコの ようす
を見に行くのが日課です。ある
日、近所の犬のゴローに事件が起
こって…。

『ふたりはとっても本がすき！』

如月 かずさ/作 いちかわ なつこ/絵 (小峰書店)



チーターのチッタちゃんとカバの
ヒッポくんは本を読むのが大好き
き。はやく、たくさん読むチッタ
ちゃんと、ゆっくり、じっくり読
むヒッポくん。正反対のふたりだ
けど…。読書を通して友情を深め
るものがたり
物語。

『ぼくが見たお父さんのはじめてのなみだ』

そうま こうへい/作 石川 えりこ/絵 (佼成出版社)



お父さんはぼくに「男だろ、泣く
な!」っていつも言うけど、お父
さんは泣いたことはないの? そう尋
ねたぼくにお父さんは、ある遠い
日の思い出を語り始め…。

『みどりのスキップ』

安房 直子/作 出久根 育/絵 (偕成社)



満開の桜の下にいた、花かげちや
んを好きになったみみずく。花か
げちゃんを寝ずの番で守ろうとす
るみみずくのはかない思いと、た
からかにやってくるみどりのス
キップの様子を美しい文章と絵で
綴る。

『らくだいおばけがやってきた』

やまだ ともこ/作 いとう みき/絵 (金の星社)



見習いおばけのれいたろうは、本
物の物のおばけになるために修行中。
さとしは、らくだいばかりしてい
るれいたろうの練習相手をするこ
とになり…。引っ込み思案なさとし
と、らくだいおばけのれいたろ
うの心あたたまる友情物語。

『ネズミさんとモグラくんの楽しいおうち』

ウォン・ハーバート・イー/作 小野原 千鶴/訳
(小峰書店)



ドンダリの木に住むネズミさん
と、その下の穴ぐらに住むモグラ
くん。夜、ネズミさんが掃いた部
屋のホコリが落ちてくるので、モ
グラくんは困っていました。モグ
ラくんは、ネズミさんと話し合い
をするのですが…。

か だ ちゅう ほん
貸し出し中の本は
よやく
予約もできます。
くわしくは職員に
おたずねください。

